

★★令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画

令和2年度実施計画

(単位:千円)

※行の挿入・削除、セルの結合は絶対に行わないこと。

都道府県名		長野県		電話番号		0269-82-3111		第一次配分額		58,633		第一次交付限度額		58,633																		
地方公共団体名		木島平村		メールアドレス		seisaku@vill.kijimadaira.lg.jp		第二次配分額		193,945		第二次交付限度額		193,945																		
都道府県・市町村コード(5桁)		20562		交付対象経費		279,468		第三次配分予定額 (本年繰越希望額を除く)		2,800		第三次交付限度額(地方単独分)		96,042 1/23以降緊急事態措置等に 係る別途算定額																		
担当部局課名		総務課 政策情報係		国庫補助事業費		3,659		本省繰越予定額		96,042		第三次交付限度額(補助裏分)		2,800 うち法定率事業分 267																		
担当者氏名		小澤 和麻		地方単独事業費		275,809		配分予定額計		255,378		第三次交付限度額のうち 本省繰越希望額 (第三次繰越分+法定率事業分以内)		96,042																		
								移替先		総務省		交付限度額計		351,420																		
No.	確認 済 み 事 業	補 助 ・ 単 独	事 例 集 事 例 番 号	交付対象事 業の名称	所 管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充てる経費内容 ③該当施設(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①事業要 請協力金	②事業者 への給付 金	③事業者 への家賃 支援	特定事業 者等支援	個人を対 象とした 給付金等	基金	経済対策との 関係	交付対象事業 の区分 (地域未来構 想20との該当 関係)	事業 初期	事業 終期	A						参考資料	備考① (地方単独事業に 関連している国庫補助 事業がある場合、そ の国庫補助事業名と 所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和 3年3月を超えるこ とが見込まれる場 合、その事情)	予算区分						
																	総事業費	B 補助対 象事業 費	C 国庫補 助額	D 交付対 象経費	E 起債予 定額	F その他					G 補助対 象外経 費					
合計																	299,313	7,491	3,712	279,468	-	16,133	245									
1	○	単		県・市町村連 携新型コロナ ウイルス拡大 防止協力企 業等特別支 援事業		①②長野県と市町村が連携して実施する。休業要請に 応じた事業者に対する協力金等給付事業への市町村協 力金(1事業書当たり県20万円・市町村10万円の計30万 円を給付) ③10万円×43事業者 ④長野県(事業者へは県から給付)	○	○	-	-	-	-	II-3. 事業継 続に困って いる中小・小規 模事業者等へ の支援	⑦いずれも該 当しない	R2.4	R2.9	4,300			4,300	-	-						R2補正 (地)				
2	○	単		木島平村新 型コロナウィ ルス対策事業 持続化給付 金事業		①感染症拡大により、営業自粛等により特に大きな影響 を受ける事業者に対して、事業の継続を支え、再起の糧 としていただくため給付金を給付する。 ②村内事業者への補助金 ③1次分:宿泊事業者:30万円×34事業者、飲食事業者: 20万円×23事業者、その他事業者:10万円×52事業者 2次分:法人事業者50万円×20事業者、個人事業者25 万円×40事業者 3次分:法人事業者50万円×20事業者、個人事業者25 万円×40事業者 ④1次分:村内に事業所を置き、令和2年1月分から令和2 年12月分の間の売上のうち、前年同月比で50%以上減 少している月がある事業者。 2次分:令和2年6月分から令和2年9月分の間の売上 のうち、前年同月比で50%以上減少している月がある事 業者。 3次分:令和2年11月分から令和3年3月分の間の売上 のうち、前年同月比で50%以上減少している月がある事 業者。	-	○	-	-	-	-	II-3. 事業継 続に困って いる中小・小規 模事業者等へ の支援	⑦いずれも該 当しない	R2.4	R3.3	60,000			60,000	-	-						R2補正 (地)				
3	○	単		村内商品券 配布事業		①村商工会加盟店で使用できる商品券を配布し、村 内の消費活性化を図る。 ②商品券負担金、取扱い手数料 ③村民一人に3,000円分の商品券の配布 3,000円× 4,630人 村商工会への商品券取り扱い委託料(換金手数料等) 440千円 商品券印刷代・発送料、広告宣伝費 400千円 県補助金(補助率1/2)7,365千円 職員人件費 245千円(対象外経費) ④住民	-	-	-	-	-	-	III-2. 地域経 済の活性化	⑧商品券・旅 行券	R2.6	R3.3	14,730			7,365	-	7,365	245						R2補正 (地)			
4	○	単		プレミアム付 商品券発行 事業		①村商工会加盟店で使用できる30%のプレミアム付 商品券を発行し、村内の消費活性化を図る。 ②商品券の上乗せ分(プレミアム分)の負担金、取扱い 手数料 ③総額50,000千円分の商品券に30%のプレミアムを付 与し販売。 50,000千円×30% 村商工会への商品券取り扱い委託料(印刷費・換金手 料等)1,350千円 県補助金(補助率1/2)8,175千円 ④住民	-	-	-	-	-	-	III-2. 地域経 済の活性化	⑧商品券・旅 行券	R2.6	R3.3	16,350			8,175	-	8,175							R2補正 (地)			
5	○	単	106	子育て世帯給 付金事業		①子育て世帯へ給付金を給付し、生活を支援する。 ②③④ 平成16年4月2日から令和2年3月31日生まれの子どもの 保護者に対し1人10千円を給付。 10千円×522人	-	-	-	-	-	-	II-4. 生活に 困っている世 帯や個人への 支援	⑦いずれも該 当しない	R2.6	R3.3	5,220			5,220	-	-						R2補正 (地)				
6	○	単	47	スクールバス 運行継続支 援事業		①小中学校の休業に伴い、運行日が減り、委託料も減 額となっているため、運行業者の事業継続が困難とな り、小中学校の再開後にスクールバスが運行できないこ とがないよう補助金を交付する。 ②スクールバス運行業者への補助金 ③年間の委託料総額÷年間登校日数×支援率(40%) ×運行日数 5,777千円÷198日×0.4×11日 ④スクールバス運行委託業者	-	-	-	○	-	-	I-8. 学校の 臨時休業等 を円滑に進め るための環境 整備	⑦いずれも該 当しない	R2.6	R3.3	128			128	-	-						R2補正 (地)				

No.	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A						参考資料	備考① (地方単独事業に關連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分	
																	総事業費	B									補助対象外経費
																		補助対象事業費	国庫補助額	交付対象経費	起債予定額	F その他					
7	○	単	47	給食調理従業員支援事業		①小中学校の休業に伴い、給食センターも休業し、委託料も減額となっている。委託業者の事業継続が困難となり、小中学校の再開後に給食センターに運営ができなくなるという補助金を交付する。 ②委託業者への補助金 ③時給×給食停止による勤務予定時間×支援率(40%) 1,045円×980時間×0.4 ④給食センター運営委託業者	-	-	-	○	-	-	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	④いづれも該当しない	R2.6	R3.3	409			409	-	-				R2補正(地)	
8		単		木島平村事業展開補助金		①村内の事業者へ対して、設備等に更新、誘客宣伝、キャッシュレス化、WEBサイト更新費などへの補助金の交付。 ②事業者への補助金 ③事業費の2/3以内 300千円上限 40件(実績) 10,066千円 ④村内に事業所を置き、令和2年1月分から令和2年12月分の間の売上のうち、前年同月比で50%以上減少している月がある事業者。	-	-	-	-	-	-	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	④いづれも該当しない	R2.6	R2.11	10,066			10,066	-	-				R2補正(地)	
9		単		木島平村宿泊割引キャンペーン事業		①村内宿泊業の利用促進のため宿泊費の一部を助成 ②③ 宿泊定員を上限に1泊3千円を宿泊業者へ助成 村内宿泊施設の総定員1,780人×3千円×2泊分 ④村内宿泊業者	-	-	-	-	-	-	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	⑧新たな旅行	R2.6	R3.4以降	10,680			10,680	-	-			令和3年3月末までの利用実績に対して補助金を交付するため	R2補正(地)	
10		単		木島平村宿泊促進キャンペーン事業		①村内宿泊業の利用促進のため宿泊者へ村内産の米を運呈 ②米購入費、配布手数料 ③村内宿泊施設の総定員1,780人 定員の50%を上限米2kg(包装代含む)1,200円 1,780人×0.5×1,200円 各宿への配布手数料 100千円 ④村内宿泊業者	-	-	-	-	-	-	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	⑧新たな旅行	R2.6	R3.3	1,168			1,168	-	-				R2補正(地)	
11	○	単		木島平村観光振興局会員支援事業		①木島平村観光振興局の会員が大幅な減収となっているため、年会費の半額を免除し、会員の負担軽減を図るとともに、会費減額に伴い、木島平村観光振興局の職員の雇用及び事業の継続ができなくなるという補助金を交付 ②木島平村観光振興局への補助金 ③木島平村観光振興局会費 令和元年度分5,500千円の50%分 令和2年度分5,500千円の50%分 合計:5,500千円 ④木島平村観光振興局	-	-	-	○	-	-	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	④いづれも該当しない	R2.6	R3.3	5,500			5,500	-	-				R2補正(地)	
12	○	単	106	児童扶養手当臨時特別給付金事業		①児童扶養手当受給者へ給付金を給付し、生活を支援する。 ②③④ 児童扶養手当受給者へ子ども1人あたり10千円を給付する。 10千円×46人	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	④いづれも該当しない	R2.6	R2.12	460			460	-	-				R2補正(地)	
13		単	107	木島平村学生応援給付金事業		①新型コロナウイルス感染症の影響でアルバイト収入が減少するなど、経済的に厳しい学生の皆さんの生活支援のため、給付金を給付する。 ②学生への給付金 ③1万円×81人 ④保護者が市内に住居登録をしており、平成10年4月2日から平成14年4月1日生まれで、高等専門学校、専門学校、短期大学、大学または予備校等に在学している者。	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	④いづれも該当しない	R2.6	R2.8	810			810	-	-				R2補正(地)	
14	○	単	54	調布市内大学生支援×木島平村PR事業		①姉妹都市の東京都調布市在住の学生へ木島平米を提供し生活支援をするとともに、木島平村や木島平米を認知してもらい事態収束後の誘客や米の販売促進につなげる。 ②米購入費、包装資材、配送料等 ③調布市内の大学等の学生寮に入居する学生 750人 費用分担は調布市が450人分 木島平村が300人分負担 購入費 2kg×750人×525円 (調布市 2kg×450人×525円、木島平村2kg×300人×525円) 包装資材・配送料等 185千円(木島平村が負担) ④調布市内の大学生	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	④いづれも該当しない	R2.6	R3.3	973			500	-	473				R2補正(地)	
15		単	103	GIGAスクール端末購入事業		①GIGAスクールの推進 ②備品購入費 ③児童用タブレットパソコン70台(村単独分) 生徒用タブレットパソコン42台(村単独分) タブレットパソコン45千円×112台 セキュリティ対策ソフト 23千円×(210+126) デジタル教科書(算数・国語・社会・地図帳)916千円 ④小中学校	-	-	-	-	-	-	Ⅳ-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑨教育	R2.6	R3.3	13,684			13,684	-	-			公立学校情報機器整備費補助金(文部科学省)	R2補正(地)	

No.	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) 目的・効果 ①交付金を充てる経費内容 ②積算根拠(対象数、単価等) ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域外来構想20との該当関係)	事業初期	事業終期	A							参考資料	備考① (地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分	
																	総事業費	B										補助対象外経費
																		補助対象事業費	国庫補助額	交付対象経費	起債予定額	F その他	G					
33	○	単		指定管理者支援金事業		①新型コロナウイルスにより影響を受けた村施設を運営する指定管理者へ管理維持体制を継続してもらうため支援金を交付 ②補助金 ③村内3施設 馬曲温泉:9,000千円、スキー場:5,000千円 年間光熱費の半分を補助 R元年度馬曲温泉光熱費16,600千円÷2≒9,000千円 スキー場光熱費9,980千円÷2≒5,000千円 内山手すき和紙体験の家:700千円 指定管理者が任意団体のため、国の持続化給付金、県・市町村連携新型コロナウイルス拡大防止協力企業等特別支援事業が受給できないことから、想定される受給金額の半額を補助 ④村内施設の指定管理者	-	○	-	○	-	-	III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	①いずれも該当しない	R2.9	R2.12	14,700										R2補正(地)	
34	○	単	48	新型コロナウイルス対策資金利子等補助金		①新型コロナウイルスにより著しい影響を受けた中小企業者の借入に対し、利子の一部及び信用保証料を補助 ②補助金及び基金積立金 ③補助金:令和2年度利子補助分2,000千円、信用保証料分2,500千円 基金積立金:令和3年度以降利子補助分5,500千円 全体の借入想定200百万円 金利1% 元利均等償還7年 利子R2:2,000千円 R3:1,851千円 R4:1,524千円 R5:1,194千円 R6:861千円 R7:525千円 R3-R7合計約6,000千円 ※借入時期等のばらつきを考慮し、500千円を減額 基金積立金 5,500千円 ④村内事業者	-	-	-	-	-	○	II-2. 資金繰り対策	①いずれも該当しない	R2.9	R3.4以降	10,000			10,000					令和3年度以降の利子補助の基金積立のため		R2補正(地)	
35	○	単	71	GOTO木島平キャンペーン事業		①国のGOTOキャンペーンに合わせて目録画向けに観光PRポスターの掲示や県内でのTVCM等にて誘客宣伝を実施 ②広告宣伝費・印刷費・需用費 ③広告掲載300千円×10媒体、ラジオ・テレビCM100千円×5回 印刷費 ポスター 150千円(300部)×2回 パンフレット 175千円(65,000部)×2回 チラシ 175千円(100,000部)×2回 需用費 イベント用景品・手提げ袋等 100千円×5回	-	-	-	-	-	-	III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	①いずれも該当しない	R2.9	R3.3	5,000			5,000								R2補正(地)
36		単	70	ウェブ環境整備支援事業		①②新型コロナウイルスの影響により販売活動が縮小している村内事業者のインターネット販売の取組を支援、ウェブサイトのリニューアルやインターネット販売ページの立上げに際し、その費用を補助。 ③300千円×1事業者(実績) ④村内事業者	-	-	-	-	-	-	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	①いずれも該当しない	R2.9	R3.3	300			300								R2補正(地)
37		単	12	道の駅ファームス木島平安心・安全空間確保事業		①②道の駅の来場者が安心・安全に利用してもらうため、施設の改修及び必要な備品の整備を行う。密を避け、快適に施設を利用できるようにドックランの設置。感染防止対策として施設内飲食店での水の提供を自分で行えるようウォーターサーバーを設置。 ③ドックラン設置工事費 275千円 ウォーターサーバー購入費 415千円 ④道の駅ファームス木島平	-	-	-	-	-	-	III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	①3密対策	R2.8	R3.3	690			690								R2補正(地)
38		単	54	道の駅ファームス木島平地元産材活用支援事業		①②新型コロナウイルスの影響を受けた地域経済の支援のため、県産材を活用し、道の駅ファームス木島平に椅子・テーブルを整備することで、地元の人が県産材に触れる機会を創出し、県産材の良さを再確認するとともに、地元業者の支援にも繋げる。 ③椅子・テーブル 4セット×121千円=484千円 ④道の駅ファームス木島平	-	-	-	-	-	-	III-2. 地域経済の活性化	①いずれも該当しない	R2.9	R3.3	484			484								R2補正(地)
39	○	単	36	避難所等災害情報受信機器環境整備事業		①②避難生活を送る避難所にWi-Fi環境及びテレビアンテナを整備することで、感染症などの最新情報の受信通信手段を確保し、感染症などに強い防災拠点等の整備を行う。また村内の約9割がケーブルテレビを通して地上波を受信しており、ヘッドエンドが被災した際やケーブル切断の際にテレビからの情報が得られなくなるため、避難所へテレビアンテナを整備する。 ③Wi-Fiルーター 250千円 テレビアンテナ28台×11千円 テレビ7台×50千円 ※積算は別添のとおり ④避難所	-	-	-	-	-	-	I-6. 情報発信の充実	①いずれも該当しない	R2.9	R3.3	911			911			積算表					R2補正(地)
40		補	102	子ども・子育て支援交付金	内閣府	①新型コロナウイルス感染症対策に伴う、小学校の臨時休業等により、春休み終了日の翌日以降、放課後児童クラブを開所する ②報酬費・需用費 ③開所支援 @11千円×16日 人材確保支援 @21千円×16日 内国庫補助対象分 360千円 ④小学校	-	-	-	-	-	-	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	①いずれも該当しない	R3.3	R3.3	360	360	120	120	-	120					R2補正(国)	

